安全データシート(JIS Z 7252-2019、JIS Z 7253-2019 準拠版)

1. 製品及び会社情報

製品名 : ラストール(ボトル交換方式防錆イオン交換樹脂)CER

会社名 三菱電機メカトロニクスエンジニアリング株式会社EDM事業部

住所 爱知県名古屋市東区大幸南 1 丁目 1 番9号

電話番号 : 052-722-5990 FAX番号 : 052-722-5221

緊急連絡先電話番号 : 同上

問合せ先: https://www.mmeg.co.jp/cgi-bin/edm/inquiry/edm_index.cgi

2. 危険性情報の要約

GHS分類 : 本製品は、化学品の分類及び表示に関する世界調和システム(GHS)に基づく

危険有害性製品ではない。

GHS 分類に関係ない又は GHS で扱われない他の危険有害性:データなし

3. 組成及び成分情報

物質名 : 混合物

製造方法 : 企業秘密なので公表できない。

形態 : ビーズ

成分

物質名	CAS 番号	化審法番号.	安衛法番号	比率
Benzene, diethenyl-, polymer				
with ethenylbenzene and ethenylethylbenzene, sulfonated, sodium salts	_	_	_	50-60%
Water(精製水)	7732-18-5	_	_	40-50%

4. 応急処置

必要な応急措置

一般的アドバイス:ばく露する可能性がある場合は、第8項の保護具の情報を参照。

吸入した場合: 新鮮な空気のある場所に移動する。

皮膚に付着した場合
・ 石けんと水で洗い流す。皮膚の炎症が継続する場合は、医師に

連絡すること。

眼に入った場合 : 直ちにまぶたを開いて押さえ 15 分以上多量の水で洗眼すること。

コンタクトレンズをはずす。至急医師の手当てを受けること。

飲み込んだ場合 : 水を2杯飲むこと。自発的嘔吐が起きた場合には、気道を確保すること。

症状が持続する場合は、医師に連絡する。

急性症状及び遅発性症状の

最も重要な徴候症状

上記の応急措置の記述、下記の緊急治療及び必要とされる特別処置の指示に 記載されている情報に加えて、重要な症状や影響は項目 11 の有害性情報に

記載されている。

応急措置をする者の保護に

医師に対する特別注意事項

必要な注意事項

救助者はゴム手袋と密閉ゴーグルなどの保護具を着用する。

: 手当ては、吸収の防止、症状の発現に応じた投薬、支持療法を主眼とする。

5. 火災時の措置

熱分解適切な消火剤・・・・・この物質が関係する火災の消火活動には、以下の消火剤を使用すること。

水スプレーニ酸化炭素(CO2) 泡粉末消火剤

使ってはならない消火剤

火災時の特有の危険有害性

知見なし。

有害燃焼副産物 : データなし。

異常な火災および爆発の危険:製品が火災や火災が起きる状況に晒されると有毒なヒュームを発生する。

火災時は水を噴霧して密閉容器を冷却すること。 風上側に立つこと。 煤煙の吸入を避けること。

特有の消火方法:

消火活動を行なう者の特別な :

保護具及び予防措置

火災時には、自給式呼吸器を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、 この物質の漏出物を取扱う際は、適切な保護具を着用する必要がある。第8項の

保護具及び緊急時措置暴露防止及び保護措置を参照すること。浄化作業中に物質への暴露が発生した

場合は、対応について第4項の応急措置を参照すること。

環境に対する注意事項 土壌、排水溝、下水道、水路や地下水への流入を防ぐ。項目 12 の環境影響情報を

参照。

封じ込め及び浄化の方法及び :

機材

管理番号: DS0007-0222

部外者を近づけないこと。床が滑りやすくなることがある。転倒しないように注意す

ること。漏出物は適切な容器に移して回収ないし廃棄に備える。

二次災害の防止策 : 上記の対策を注意して実行すること。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い 連結・溶解の反復を避けること(ビーズが破損することがある)。 凍結した場合は、常

温で溶かすこと。皮膚、眼、そして衣服との接触を避ける。眼腐食性取扱いに際しては、事前に、第 8 項の暴露防止及び保護措置を参照のこと。これらの樹脂を硝酸等の強酸化性物質と併用する場合は、急速な圧力の蓄積および爆発の可能性を予防するために、適切に設計された装置が不可欠となる。事前にこれらの物質

の取扱いに詳しい専門家等に相談すること。

安全取扱注意事項 : 情報なし。

接触回避 : 情報なし。

衛生対策 : 情報なし。

保管

安全な保管条件 : 乾燥した、涼しい場所で保管する。容器を密閉すること。

安全な容器包装材料 : 情報なし。

湿潤すると膨張する。このため、ガラスカラムが壊れる可能性がある。

8. 暴露防止及び保護措置

管理濃度 : 適用しない。

許容濃度(日本産業衛生学会) : ばく露限界値が存在する場合は以下に記載されている。ばく露限界が表示されて

いない場合は適用しない。

ばく露防止

設備対策 ニューニュー ・ 通常の作業条件では不要。局所排気装置や他の排気装置を使用して、気中濃度

が許容濃度や管理濃度より低くなるように管理する。許容濃度や管理濃度が設

定されていない場合、通常の作業は全体換気を行うことで十分である。

保護具

呼吸用保護具 : 通常の取扱い条件では呼吸用保護具は必要ではない。

手の保護具 : 長時間または何度も繰り返し接触する可能性がある場合は、この物質に対し耐薬

品性のある手袋を用いること。手に切傷または擦過傷がある場合は、短時間の暴露であっても、この物質に耐薬品性の手袋を使用すること。望ましい手袋の素材の例:ポリ塩化ビニル(PVC またはビニル)。ニトリル/ブタジエンゴム(ニトリルまたはNBR)。ネオプレン。注意:特定の用途と作業場での使用時間に適合した手袋を選択するときは、以下に記す要件をはじめとして、作業上の要件をすべて考慮に入れる必要がある:取り扱う可能性がある他の化学物質、物理的要件(切傷・刺し傷の

予防、機敏さ、熱の防護)、手袋の供給業者からの説明書・仕様書。

眼、顔面の保護具 : 耐化学薬品性保護めがねをかけなければならない。眼の保護具は使用する呼吸

保護具に適合したものを着用すること。安全メガネ(サイドシールド付)を着用する。 眼の不快感を引き起こす粒子に暴露する可能性がある時は、ケミカルゴーグルを

着用する。

皮膚及び身体の保護具

清潔で、長袖の、全身を覆う衣服を着用する。

特別な注意事項

保護対策:この物質を保管ないし使用する施設には、洗眼設備を設置する必要がある。

9. 物理的および化学的性質

物理的状態

物理状態: ビーズ。色: 褐色。臭い: 無臭

臭いの閾値 : データなし。

pH : 6.0-9.0 水性懸濁液

融点 : 0℃ 水

3/8

凝固点 : データなし。

沸点又は初留点及び沸騰範囲

沸点/沸点範囲: 100°C 水引火点: 非該当。蒸発速度(プチルアセテート=1): データなし。可燃性: データなし。

爆発下限界及び爆発上限界/

可燃限界

爆発範囲の下限: 非該当。爆発範囲の上限: 非該当。

蒸気圧 : 22.0hPa / 20℃ 水

相対ガス密度 : データなし。

密度及び/又は相対密度 : 1.10-1.40 (H2O=1.0)

溶解度

水への溶解度 : 不溶

粒子特性

データなし。 アセスメント n-オクタノール/水分配係数 データなし。 : 500℃ 推定 自然発火温度 分解温度 データなし。 粘度 データなし。 動粘性率 データなし。 爆発特性 データなし。 データなし。 酸化特性 データなし。 分子量 揮発性 40-50% *7*K

注記:上記の物理データは代表値であり、仕様として解釈されるべきものではない。

10. 安定性及び反応性

 反応性
 : データなし。

 化学的安定性
 : データなし。

危険有害反応可能性 : 製品は重合を起こさない。

爆発限界 : 情報なし。ただし、粉末の場合は粉塵爆発性あり。

避けるべき条件: データなし。

混触危険物質 : 以下との接触を避けること

強酸化性物質、硝酸

危険有害な分解生成物 : 熱分解により以下が発生することがある。

'モノマー蒸気'

11. 有害性情報

本項にはデータが存在する場合に毒性情報が記載される。

急性毒性

急性経口毒性 : 製品としての試験データは得られていない。成分のデータを参照。 急性経皮毒性 : 製品としての試験データは得られていない。成分のデータを参照。 急性吸引毒性(気体) : 製品としての試験データは得られていない。成分のデータを参照。 急性吸引毒性(蒸気) : 製品としての試験データは得られていない。成分のデータを参照。 急性吸引毒性(粉塵、ミスト) : 製品としての試験データは得られていない。成分のデータを参照。 皮膚腐食性/刺激性 : 製品としての試験データは得られていない。成分のデータを参照。 眼に対する重篤な損傷性/眼 : 製品としての試験データは得られていない。成分のデータを参照。

刺激性

呼吸器感作性 : 製品としての試験データは得られていない。成分のデータを参照。 皮膚感作性 : 製品としての試験データは得られていない。成分のデータを参照。 生殖細胞変異原性 : 製品としての試験データは得られていない。成分のデータを参照。 発がん性 : 製品としての試験データは得られていない。成分のデータを参照。 生殖毒性 : 製品としての試験データは得られていない。成分のデータを参照。 生殖毒性・授乳影響 : 製品としての試験データは得られていない。成分のデータを参照。 特定標的臓器毒性 : 製品としての試験データは得られていない。成分のデータを参照。

(単回ばく露)

特定標的臓器毒性 : 製品としての試験データは得られていない。成分のデータを参照。

(反復ばく露)

誤えん有害性 、 製品としての試験データは得られていない。成分のデータを参照。

付加的情報:この物質に関するデータはない。記載情報は、成分的に類似した物質の特性に基

づいている。

毒性分析に影響を与える

コンポーネント

急性経口毒性 : 成分:Benzene, diethenyl-, polymer with ethenylbenzene and

ethenylethylbenzene,sulfonated, sodium salts

LD50,ラット, > 5,000 mg/kg

急性経皮毒性 : 成分:Benzene, diethenyl-, polymer with ethenylbenzene and

ethenylethylbenzene,sulfonated, sodium salts

LD50, ウサギ, > 5,000 mg/kg

急性吸引毒性(気体) : 成分: Benzene, diethenyl-, polymer with ethenylbenzene and

ethenylethylbenzene,sulfonated, sodium salts

関連のあるデータは得られていない。

急性吸引毒性(蒸気) : 成分:Benzene, diethenyl-, polymer with ethenylbenzene and

ethenylethylbenzene,sulfonated, sodium salts

関連のあるデータは得られていない。

急性吸引毒性(粉塵、ミスト) : 成分:Benzene, diethenyl-, polymer with ethenylbenzene and

ethenylethylbenzene,sulfonated, sodium salts

関連のあるデータは得られていない。

眼に対する重篤な損傷性/眼:

成分: Benzene, diethenyl-, polymer with ethenylbenzene and

刺激性

 $\underline{\text{ethenylethylbenzene},} \textbf{sulfonated}, \ \textbf{sodium salts}$

関連のあるデータは得られていない。

呼吸器感作性 : 成分:Benzene, diethenyl-, polymer with ethenylbenzene and

ethenylethylbenzene,sulfonated, sodium salts

関連のあるデータは得られていない。

皮膚感作性 : 成分:Benzene, diethenyl-, polymer with ethenylbenzene and

ethenylethylbenzene,sulfonated, sodium salts

関連のあるデータは得られていない。

生殖細胞変異原性 : 成分:Benzene, diethenyl−, polymer with ethenylbenzene and

ethenylethylbenzene, sulfonated, sodium salts

関連のあるデータは得られていない。

発がん性 : 成分:Benzene, diethenyl-, polymer with ethenylbenzene and

ethenylethylbenzene,sulfonated, sodium salts

関連のあるデータは得られていない。

生殖毒性 : 成分:Benzene, diethenyl-, polymer with ethenylbenzene and

ethenylethylbenzene,sulfonated, sodium salts

関連のあるデータは得られていない。

生殖毒性∙授乳影響 : 成分:Benzene, diethenyl−, polymer with ethenylbenzene and

ethenylethylbenzene,sulfonated, sodium salts

関連のあるデータは得られていない。

特定標的臓器毒性 : 成分:Benzene, diethenyl-, polymer with ethenylbenzene and

(単回ばく露) <u>ethenylethylbenzene,sulfonated, sodium salts</u>

関連のあるデータは得られていない。

特定標的職器毒性 : 成分: Benzene, diethenyl-, polymer with ethenylbenzene and

(反復ばく露) ethenylethylbenzene,sulfonated, sodium salts

関連のあるデータは得られていない。

誤えん有害性 : 成分:Benzene, diethenyl-, polymer with ethenylbenzene and

ethenylethylbenzene,sulfonated, sodium salts

関連のあるデータは得られていない。

12. 環境影響情報

本項にはデータが存在する場合に生態毒性情報が記載される。

一般情報: 大粒径の不溶性プラスチックビーズ(直径 0.3~1.2 mm)による環境への影響は限

定的であると予想されている。

生態毒性

水生環境有害性(短期/急性) : 成分:Benzene, diethenyl-, polymer with ethenylbenzene and

ethenylethylbenzene,sulfonated, sodium salts

関連のあるデータは得られていない。

水生環境有害性(長期/慢性) : 成分:Benzene, diethenyl-, polymer with ethenylbenzene and

ethenylethylbenzene,sulfonated, sodium salts

関連のあるデータは得られていない。

残留性∙分解性 : 成分:Benzene, diethenyl-, polymer with ethenylbenzene and

ethenylethylbenzene,sulfonated, sodium salts

関連のあるデータは得られていない。

生体蓄積性 : 成分:Benzene, diethenyl-, polymer with ethenylbenzene and

ethenylethylbenzene,sulfonated, sodium salts

関連のあるデータは得られていない。

土壌中の移動性 : 成分: Benzene, diethenyl-, polymer with ethenylbenzene and

ethenylethylbenzene,sulfonated, sodium salts

関連のあるデータは得られていない。

オゾン層への有害性 : 成分:Benzene, diethenyl-, polymer with ethenylbenzene and

ethenylethylbenzene,sulfonated, sodium salts

関連のあるデータは得られていない。

他の有害影響 : この物質/混合物は 0.1%以上の濃度で難分解性で高蓄積性および毒性を有

する物質(PBT)または極めて難分解性、高い生体蓄積性を有する物質

(vPvB)と懸念される物質を含有していない。

13. 廃棄上の注意

化学品、汚染容器及び包装の安全で、環境上望ましい廃棄、又はリサイクルに関する情報

汚染容器及び包装 空の容器を現地リサイクル業者に渡して処分します。該当する国及び自治体の規

則を参照すること。

14. 輸送上の注意

・落下、転倒等による漏洩及び火気に十分注意し、慎重に運搬する。

道路および鉄道に関する分類 : 規制されていない。

(ADR/RID)

海上輸送に関する分類 : 規制されていない。

(IMO-IMDG):

航空輸送に関する分類 : 規制されていない。

(IATA/ICAO)

国内規制がある場合の : 非該当。

規制情報

輸送又は輸送手段に関する : 情報なし。

特別の安全対策

この情報は、この製品に関わる特定の法令や輸送上の条件を全てお知らせするものではありません。輸送分類は容器の大きさや国や地域の法令により異なることがあります。追加情報は、弊社の営業担当者より入手してください。この物質の輸送にあたっては、輸送会社の責任において、適用される全ての法律、規制、規則に従ってください。

15. 適用法令

該当法令の名称及びその法令に基づく規制に関する情報

化審法-既存化学物質及び新: 意図的使用成分はすべてインベントリー収載済みないし収載免除ないし供給元認

規化学物質リスト(ENCS) 証となっている。

16. その他の情報

記載内容は、現時点で入手できる資料、情報にもとづき、当該製品の取扱い、使用、処理、保管、輸送、廃棄、漏洩時の処理等を、安全に行なっていただくために作成されたものです。記載されている情報はいかなる保証もするものではありませんし、品質の特定をするものでもありません。また、この SDS のデータはここで指定された物質についてのみのものであり、指定されていない工程での使用や、指定されていない材料との組合せ使用に関しては有効ではありません。

版 : 1.0

発行日 : 2022年5月20日